

新任医師の紹介

4月に就任した医師を紹介します。どうぞよろしくお願いいたします。



皮膚科

医長

中堀 イリス

●なかぼり いりす

専門分野・得意分野

皮膚科一般、アトピー性皮膚炎、
皮膚アレルギー疾患

Message

この度、金沢大学附属病院から赴任して参りました、中堀イリスと申します。3児の母です。名前からよく尋ねられるので初めに申し上げておきますが、残念ながら生粋の日本人です。

これまで私はアトピー性皮膚炎やアレルギー疾患を中心に診療に携わってきました。皮膚科一般についてご紹介いただければ、患者さんのお話を伺いながら治療を進めて参ります。若輩者ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

訪問診療

新多 恵子

●にった けいこ

Message

この度、能美市立病院から赴任して参りました、新多恵子と申します。家庭医療専門医、ペインクリニック専門医として当院への通院が困難な患者さんの在宅療養を支援して参ります。

2025年度 勝木グループ入社式を 執り行いました

4月1日(火)入社式を行いました。今年度は、やわたメディカルセンターに45名、北陸体力科学研究所に3名、訪問看護ステーションリハケア芦城に1名、総じて49名の新しい職員が勝木グループに入職しました。勝木保夫代表から一人ひとりに辞令交付がなされた後、新入職員を代表して、関戸友菜さんが新社会人としての決意表明をいたしました。

当日から4日間の日程で新人研修が行われ、社会人と



しての心構え、接遇やグループの取り組みなどを学びました。

勝木グループは新しい仲間とともに、「あなたの健康が私達の願いです」という基本理念のもと、地域の健康づくりを支えます。どうぞよろしくお願いいたします。



第11回 業務活動報告会表彰

アカデミック賞

学術的な成果が素晴らしい!

- リハビリテーション技師部 中口 茜
人工膝関節単顆置換術の合併症予防に向けた取り組み
～プロトコル作成とクリニカルパスの見直し～
- リハビリテーション技師部 藤田 奈央
整形外科急性期病棟における早期リハビリテーションの標準化の効果と課題

ナイストライアル賞

チャレンジ精神にあふれた取り組みに感動!

- 地域連携部 中崎 拓
石川県在宅難病患者一時入院事業について
～症例を通して対応と課題を振り返る～
- 看護部 酒井 智佳子
新たな治療法 再生医療の導入
～多血小板血漿 (Platelet-Rich Plasma: PRP) を用いた治療について～
- 北陸体力科学研究所 越原 祥栄
競技パフォーマンスの向上に繋げる体力測定データ分析
- 北陸体力科学研究所 中 正二郎
北体研における「eスポーツ」と「校外ステップルーム」について

グッドジョブ賞

優れた取り組みに大拍手

- リハビリテーション技師部 森山 峻太
地域包括ケア病棟における多職種での退院支援への取り組み
～Patient Flow Managementの構築～
- リハビリテーション技師部 坂中 良子
6階病棟における多職種連携による患者支援
～リハビリテーション・栄養・口腔連携体制の報告～
- 看護部 中村 康聖
セル看護提供方式の導入～患者に寄り添う看護を目指して～
- 北陸体力科学研究所 川口 知江
ダイナミックHakusanにおける会員サービスの取り組み
- リハビリテーション技師部 山田 康貴
小松市野球検診とスポーツ障害予防検討会の取り組み報告
- 芦城クリニック 石川 雄一
アエール芦城における会員満足度・継続率維持に向けた取り組み

パッション賞

仕事への情熱、意欲に大きく感動

- 地域連携部 山崎 松美
一人暮らし心不全患者に対する退院後訪問の意義と課題
- 看護部 嵐 奈津子
リソースナース会主催による症例検討会実施と今後の課題

ハードワーク賞

大きな仕事・大きな成果に感謝

- リハビリテーション技師部 橋本 恵
在宅難病患者のレスパイト入院を迎え、支える病棟業務の報告
～多職種連携、地域支援者との連携～
- 診療技術部 検査課 新谷 彩乃
臨床検査技師の糖尿病への関わり《第5報》
～SMBG器からリブレへの試行で行動変容に繋げる～
- 診療技術部 薬剤課 道下 孝恒
バンコマイシン投与設計時の腎機能評価におけるシスタチンCの有用性

イノベーション賞

創意工夫あり素晴らしい!

- 在宅サービス部 城戸内 有紀
やわた健康スタジオでの入浴ケアの見直しが主体的な活動に繋がった取り組み
- 事務部 杉本 の乃
レセプト点検におけるDX推進
～パッケージとスクラッチによる業務効率の向上を目指して～
- 事務部 佐藤 真浩
購買オペレーションのIT化
- 看護部 落合 千鶴
外来看護師から診療放射線技師へ業務のタスクシフト
- 診療技術部 放射線課 徳田 一輝
診療放射線技師による静脈路確保～現状報告と今後の展望～

ベスト賞

一步前にでた成果

- ベストカイゼン賞 北陸体力科学研究所 小前田 乃愛
公式LINE導入によるフロント業務の効率化
～顧客サービスの向上と業務効率化を目指して～
- ベストステップアップ賞 看護部 堀名 真弓
レケンビ連携施設としての取り組み



4/1(火)～変更

院内での主な変更点について

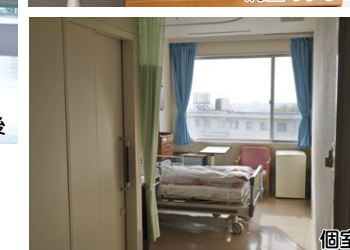
- 個室料金が変更になりました。
8,800円、6,600円の部屋があります。
- 食事料金(標準負担額)が変更になりました。
510円/食
- 他にも病室のテレビで院内作成の動画を閲覧できるようになりました。
- 居宅介護支援室が同じ2階ですが、移動となりました。



居宅介護支援室 移動後



病室のテレビ



個室

第26回 地域医療連携連絡会について (動画視聴のご案内)

日時 2025年6月2日(月) 12:00～6月30日(月) 24:00

視聴内容 「院長の挨拶」「地域連携活動について」「TOPICについて」
「新任医師の紹介」 皮膚科:中堀 イリス
訪問診療:新多 恵子

掲載場所 やわたメディカルセンター ホームページ内「お知らせ」
*パスワード:ymc2025 (小文字・半角) パスワード欄にご入力の上ご視聴ください。

【連絡先】 地域連携部 担当:林、加藤 電話:0761-47-1212 (代表)

◎資格取得



栄養サポートチーム
専門療法士
看護師
塩川由梨加



心臓リハビリテーション指導士
看護師 宇野 友紀
医師 藤田 主税
理学療法士 村中 厳太

◎表彰



厚生労働省より、やわたメディカルセンター、芦城クリニックへ能登半島地震被災者支援に関するJRAT隊員の積極的な活動に対して感謝状が贈呈されました。



東海北陸厚生局長賞
功労者表彰
リハビリテーション技師部
後藤 伸介



石川県社会福祉士会
功労者表彰
地域連携部
林 真紀



2024年11月5日
中日新聞



2024年11月5日
北國新聞

2024 年秋の叙勲
瑞宝双光章 受章
看護部長 太田 裕子

健康経営優良法人認定

「健康経営優良法人」として特定医療法人社団勝木会、公益財団法人北陸体力科学研究所は認定されました。



勝木会SDGs宣言

SDGsを推進し、
「誰も取り残さない」
「住み続けたい」
「共創する医療介護福祉
そして健康増進」
の地域づくりのために

勝木会は **SDGs** に
積極的に取り組みます。



この印刷物は、さとうきびの搾りかすから作られたバガスパルプ配合のファインペーパーを使用しています。